

## 今週の株式相場見通し

- \* 日経平均 23,200~24,100円 TOPIX 1,760~1,820
- \* 期待材料 IoT社会の実現 IoT、AI活用による生産性改善 大型補正予算の実施
- \* 不安材料 貿易摩擦激化 地政学的リスク 中国経済の成長鈍化

9月14日のメジャーSQを通過し、日経平均株価は23,000円台に乗せる展開になっている。過去5回の米中間選挙年の日経平均株価とTOPIXの推移を見てみると、年初から2月くらいまで下落した後、4月後半まで戻りを試すものの、年央にかけて右肩下がりでも下落し、米中間選挙前に底を打って年末に向けて上昇していく傾向がある。今年は日経平均株価の推移は底堅いものの、TOPIXは2月から下落が始まり3月26日に一旦底を打って反転し、5月まで戻りを試したものの、その後9月の初めくらいまで調整する展開となっており、今のところ米中間選挙年における典型的な値動きとなっている。9月7日を底に日経平均株価に対して出遅れ感が強かったTOPIXも反転基調に入った感があり、米中間選挙を挟んでTOPIXが日経平均株価に対する出遅れを挽回しながら、年末に向けて日本株全体が上昇していく展開が期待される。為替市場でも先々週からドル/円の週足チャートで、テクニカル指標のパラボリックが陽転してきた。米中貿易摩擦に対する過度な警戒感の後退、新興国通貨の下げ止まり、好調な米国経済の動向を受けてリスクオフの流れが収まり、債券が売られやすくなっている。米国の長期金利上昇に伴い日米の実質金利差が拡大してきており、円安ドル高の進行が日本株の支えになることも見込まれる。さらに先週20日の自民党総裁選では安倍総裁の3選が決まり、アベノミクス継続への安心感も日本株を下支えすることが見込まれる。平成30年7月豪雨や関西国際空港などに多大な被害を引き起こした台風21号、8月の北海道胆振東部地震の復旧に向けた大型補正予算の早急な実施も期待される。(9月20日現在、松本 直志)

## 今週の予定

	国内	海外
9/25 (火)	フィンテック・サミット「フィンサム2018&レグサム」(~28日) 黒田日銀総裁「大阪経済4団体共催懇談会における挨拶」 日本橋高島屋 S.C. OPEN	[米]日米EU貿易担当相会合 [米]第73回国連総会一般討論演説(~10/1) [米]7月ケース・シラー住宅価格指数(22:00) [米]9月消費者信頼感指数(23:00) [米]FOMC(~26日)
26 (水)	ニトリHD(9843)2Q決算 地盤改良技術展(~28日)	[米]8月新築住宅販売件数(23:00) [独]フォトキナ(~29日)
27 (木)	黒田日銀総裁「全国証券大会における挨拶」	[米]4-6月期GDP確報値(21:30) [米]8月耐久財受注(21:30)
28(金)	8月失業率(8:30) 9月東京CPI(8:30) 8月鉱工業生産(8:50) 日経平均構成銘柄の定期入れ替えに伴うパッシブ資金によるリバランス メルカリ(4385)株主総会	[中]9月財新製造業PMI(10:45) [欧]9月消費者物価指数(18:00) [米]8月PCEコア(21:30) [米]S&Pダウ・ジョーンズとMSCIがフェイスブック、アルファベット、ネットフリックスの所属セクターを変更
29(土)	立憲民主党「立憲フェス」(~30日)	[仏]Salon VDL(~10/7)
30(日)	沖縄県知事選 投開票 公明党大会	[中]9月製造業・非製造業PMI(10:00) [英]保守党大会(~10/3)

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)  
本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

## 今週の参考銘柄

クレハ (4023)

東証 1 部



	17年3月期 (百万円) 前年比	18年3月期 (百万円) 前年比	19年3月期(予) (百万円) 前年比	株価(9/20)	8,010 円
売上高	132,294 -6.0%	147,329 11.4%	150,000 1.8%	業種	化学
営業利益	9,255 25.3%	12,973 40.2%	14,000 7.9%	売買単位	100 株
税引前利益	8,981 36.5%	12,683 41.2%	14,000 10.4%	PER(予想)	15.8 倍
純利益	7,001 43.4%	9,697 38.5%	10,500 8.3%	PBR(実績)	1.1 倍
EPS(円)	407.4	507.5	508.4	ROE(実績)	7.1 %
配当金(円)	110.0	125.0	140.0	配当利回り(予想)	1.7 %
				担当	多功 毅

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

リチウムイオン電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂(PVDF)、自動車等で採用が拡大するポリフェニレンサルファイド(PPS)樹脂、シェールオイル・ガス掘削分野での採用が進むポリグリコール酸(PGA)樹脂等の機能製品、慢性腎不全用剤「クレメジン」や農業・園芸用殺菌剤等の化学製品、「NEW クレラップ」をはじめとした食品包装材の樹脂製品の製造・販売、建設及びその他事業を展開している。19年3月期1Q時点におけるセグメント別売上高構成比は、樹脂製品32.9%、機能製品31.8%、化学品17.3%、その他11.6%、建設6.4%となっている。

19年3月期1Q決算は、前年同期比6.5%増収、44.9%営業増益での着地であった。機能製品、化学製品、樹脂製品の主要3事業がそろって好調に推移している。機能製品では、自動車の電動化進展を追い風に引き続きPVDFが好調に推移。加えて、新グレードの投入も積極化させているPGA樹脂及び同樹脂を使った最終製品も好調に推移している。化学製品事業においては、これまで後発医薬品の影響で苦戦の続いてきたクレメジンが、新たに投入した速崩錠タイプが貢献。樹脂製品事業では、業務用包装材が売上、利益の拡大に貢献している。1Q決算発表時点では、通期業績予想の修正を見送っているが、前期同様に2Q以降の決算発表時にも上方修正が期待される決算内容であった。

中長期的観点においては、米国を除く各地域で普及が見込まれる電気自動車向けPVDFやPPS樹脂、シェールオイル・ガス掘削向けPGA樹脂の拡販による業績拡大が期待される。

## 特集 銘柄スクリーニング(対象:東証1部上場銘柄)

銘柄コード	銘柄名	株価(9/19)	決算期年/月	経常利益(会社) [百万円]	経常利益(東洋経済) [百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期年/月	経常利益(東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
3983	オロ	6,420	18/12	915	1,300	42.1%	19/12	1,500	15.4%
6541	グレイス	2,744	19/3	495	690	39.4%	20/3	740	7.2%
6763	帝通工	1,291	19/3	950	1,250	31.6%	20/3	1,300	4.0%
5985	サンコール	787	19/3	2,380	3,100	30.3%	20/3	3,250	4.8%
9746	TKC	4,505	18/9	7,700	9,700	26.0%	19/9	10,700	10.3%
3302	帝繊維	2,791	18/12	4,500	5,650	25.6%	19/12	5,850	3.5%
3926	オープンドア	3,430	19/3	1,300	1,600	23.1%	20/3	2,000	25.0%
9749	富士ソフト	5,670	18/12	10,300	12,500	21.4%	19/12	14,000	12.0%
1417	ミライトHD	1,838	19/3	16,800	20,300	20.8%	20/3	23,500	15.8%
3230	スターマイカ	2,260	18/11	3,112	3,750	20.5%	19/11	4,350	16.0%
7513	コジマ	511	18/8	4,000	4,700	17.5%	19/8	5,700	21.3%
3826	SI	1,890	19/2	503	590	17.3%	20/2	650	10.2%
4996	クミアイ化	780	18/10	6,400	7,500	17.2%	19/10	8,400	12.0%
1951	協エクシオ	3,260	19/3	28,100	32,700	16.4%	20/3	39,000	19.3%
4528	小野薬	3,080	19/3	65,000	75,000	15.4%	20/3	87,000	16.0%
4401	ADEKA	1,911	19/3	23,200	26,600	14.7%	20/3	31,000	16.5%
6951	日電子	1,216	19/3	5,500	6,300	14.5%	20/3	7,500	19.0%
6544	Jエレベータ	3,260	19/3	1,600	1,800	12.5%	20/3	2,200	22.2%
3852	サイバーコム	1,957	18/12	580	650	12.1%	19/12	710	9.2%
6171	土木管理	610	18/12	357	400	12.0%	19/12	450	12.5%
6151	日東工器	2,588	19/3	5,280	5,910	11.9%	20/3	6,080	2.9%
2768	双日	403	19/3	86,000	96,000	11.6%	20/3	98,000	2.1%
6055	Jマテリアル	1,425	19/3	6,400	7,100	10.9%	20/3	8,000	12.7%
9416	ビジョン	5,100	18/12	2,254	2,500	10.9%	19/12	3,000	20.0%
6706	電気興	3,345	19/3	1,850	2,050	10.8%	20/3	2,450	19.5%
7856	萩原工	1,757	18/10	2,800	3,100	10.7%	19/10	3,200	3.2%
4523	エーザイ	10,545	19/3	86,000	95,000	10.5%	20/3	110,000	15.8%
4114	日触媒	8,460	19/3	32,500	35,500	9.2%	20/3	36,500	2.8%
3038	神戸物産	5,460	18/10	14,800	16,100	8.8%	19/10	17,500	8.7%
5187	クリエート	1,200	18/12	950	1,030	8.4%	19/12	1,130	9.7%
2398	ツクイ	1,026	19/3	4,461	4,800	7.6%	20/3	5,500	14.6%
2695	くら	7,410	18/10	7,300	7,850	7.5%	19/10	8,250	5.1%
3901	マークライン	1,891	18/12	746	800	7.2%	19/12	950	18.8%
4362	日精化	1,358	19/3	2,800	3,000	7.1%	20/3	3,150	5.0%
6594	日電産	16,500	19/3	187,500	200,000	6.7%	20/3	227,000	13.5%
4008	住友精化	5,980	19/3	9,900	10,500	6.1%	20/3	11,200	6.7%
6997	日ケミコン	3,145	19/3	7,000	7,400	5.7%	20/3	9,500	28.4%
3091	ブロンコB	3,540	18/12	3,000	3,170	5.7%	19/12	3,670	15.8%
2124	ジェイエイシ	2,489	18/12	5,511	5,800	5.2%	19/12	6,800	17.2%
4743	ITFOR	948	19/3	2,050	2,150	4.9%	20/3	2,550	18.6%
7715	長野計器	1,142	19/3	3,200	3,350	4.7%	20/3	3,460	3.3%
6088	シグマクス	1,279	19/3	1,250	1,300	4.0%	20/3	1,500	15.4%
6183	ベル24HD	1,783	19/2	9,660	10,000	3.5%	20/2	11,000	10.0%
4922	コーセー	20,160	19/3	57,400	59,400	3.5%	20/3	66,400	11.8%
4927	ポーラHD	3,805	18/12	41,500	42,900	3.4%	19/12	48,000	11.9%
6454	マックス	1,650	19/3	6,550	6,750	3.1%	20/3	7,150	5.9%
4282	EPS	2,370	18/9	7,000	7,150	2.1%	19/9	9,000	25.9%
4284	ソルクシーズ	944	18/12	610	620	1.6%	19/12	1,000	61.3%
3922	PRTIME	2,919	19/2	445	450	1.1%	20/2	550	22.2%
3085	ALサービス	2,054	18/12	4,200	4,230	0.7%	19/12	4,820	13.9%

\* 会社四季報秋号の発売に伴い、東証1部上場企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について9/13に検索したところ580銘柄が該当した。ここでは、その中から四季報コメント等を参考に50銘柄を取り上げた。並びは今期経常利益予想の東洋経済と会社発表の乖離率順。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

## いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

### ■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



### ○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号  
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

### ○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室